街歩きヒストリア

本堂内陣に並ぶ赤穂浪士の木像

⑫ 明星院

二葉山の麓に真言宗の寺院・明星院はあります。当初は妙寿寺と呼ばれた毛利輝元の母の位牌所で、福島正則が明星院と改めました。

本堂内陣には、原爆の被害を免れた赤穂浪士の木像が安置され、右側に大石良雄以下２３名の表門隊、左側に２４名の裏門隊が祀られています。そもそも広島にこの木像があるのは、安芸広島の浅野家が播州赤穂浅野家の本家筋にあたるからではないかと言われています。

身近な場所も、郷土の歴史を学びながら歩いてみると、意外な楽しさがありますね。　（文・小川敏明さん）

中央公民館エリア（白島、基町、幟町）の街の魅力を歴史とともに紹介するコラム「街歩きヒストリア」。公募で集まった制作スタッフが編集します。

HP（検索：広島市中央公民館）にバックナンバーを掲載しています。ぜひご覧ください。